

前付け事例（1）

会長挨拶

こ 挨拶

第65回日本栄養・食糧学会大会

会 頭 近藤 和雄 お茶の水女子大学 教授

去る3月11日に発生した東日本大震災で被災された皆様には、心よりお見舞いを申し上げますと共に、お亡くなりになられた方々のご冥福と被災地域の日も早い復興をお祈り致します。

社会的な混乱が続く中、大会の開催について慎重に検討を重ねて参りました結果、第65回日本栄養・食糧学会大会は、平成23年5月13日（金）から15日（日）にかけての3日間、お茶の水女子大学の微音堂（講堂）を中心に、肅々と行われることになりました。

日本栄養・食糧学会は、栄養科学ならびに食糧科学に関する基礎研究および応用研究についての発表、知識の交換、情報の提供を行うことによって、栄養・食糧学の進歩、普及を図り、我が国における学術の発展と国民の健康増進に寄与することを目的としています。学会としての最も重要な機能を発揮する場である年次大会を開催し、栄養・食糧学を着実に発展させる手助けをすることは、現在、本学会が果たすべき使命であるとの結論に至りました。これは、非常時における健康の回復・生活の再建にも貢献するものであり、未来を担う世代の健やかな成長と健康の維持に不可欠なものと考えております。

今回の大会は、温故知新、原点に返って、栄養・食糧学と医学の融合を一つのテーマに、本学会の主旨である栄養・食糧学の基礎科学をメインにおいて、2つの招待講演、4つの特別講演、5つの教育講演を取り上げ、11のシンポジウムとジョイントシンポジウム、サテライトシンポジウムを用意しました。

こうした予定されているプログラムに加え、緊急企画として「Emergency Nutrition ―災害時の栄養・食糧問題とその対策を考える」と題したシンポジウムを取り上げ、皆様と共に、緊急時の食の支援について、栄養・食糧学の見地から考える場になればと考えております。

一方で、電力不足については、解消の見通しが未だ立っていない状況であることから、大会運営において出来る限り節電に努めるべく、699題集まりました一般演題の発表形式をパソコンからOHC（書画カメラ）に変更することになりました。発表者の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご了承ください。その他の行事、また会場設備につきましても、なるべく簡素に行いたいと考えておりますので、ご理解ご協力の程お願い申し上げます。

お茶の水女子大学での開催は、第16回（1962年）櫻井芳人会頭、第39回（1985年）堀場博保会頭、第51回（1997年）五十嵐脩会頭について、4回目となりました。可能な限り多くの皆様にご参集頂き、来年度の東北・仙台での開催に向けての一步を記す大会となることを祈念しております。

(P3)

実行委員会

第65回日本栄養・食糧学会大会 実行委員会

会 頭 近藤 和雄

顧問 堀場 博保 五十嵐 脩 倉田 忠男

青山 洋石 本間 清一

統括責任者 久保田紀久枝

総務責任者 大塚 謙 森光 康次郎

会計責任者 鈴木 恵美子 香西 みどり

プログラム責任者 村田 啓容 藤原 葉子

実行委員（50名順）

青山 敏明 赤松 利恵 飯田 薫子 飯野 久和

石川 俊次 石田 均 岩本 珠美 上原 万里子

梅垣 敬三 大森 玲子 岡 純 岡崎 光子

加藤 茂明 加藤 久典 門脇 基二 金子 佳代子

川上 美智子 清瀬 千佳子 倉田 澄子 佐久間 慶子

佐藤 和人 清水 誠 志村 二三夫 新藤 一敏

鈴木 和春 曾根 博仁 園田 勝 台藏 昌子

田所 忠弘 田中 明 中島 滋 中谷 延二

中村 丁次 西幸田 守 西村 敏英 平田 亜古

細川 優 増田 泰伸 松本 明世 丸山 千寿子

三浦 豊 三宅 紀子 山田 和彦 山本 茂

吉田 博

(P4)

参加者へのご案内

参加者へのご案内

1 会場受付

場 所：大学本館エントランス（講堂前）
日 時：8時より開始致します
参加費：

大会参加費（講演要旨集付）	〔当日受付〕	正会員 12,000円	学生会員 5,000円	非会員 15,000円
懇親会参加費	〔当日受付〕	正会員 9,000円	学生会員 6,000円	非会員 11,000円

※事前参加登録をされた方
大会2日末以降に、大会参加証および講演要旨集、懇親会参加証（申し込み者のみ）を送付いたします。
会場での受付は不要です。

2 講演要旨集

大会参加費に講演要旨集代を含みます。

3 懇 親 会

日 時：5月13日（金） 18：30～20：30
会 場：東京ドームホテル 大宴会場 「天空」
参加費：上記、大会参加受付・参加費欄をご参照ください

4 ランチョンセミナー

ホームページで事前に申し込まれた方は、参加整理券を必ずご持参ください。
なお、当日、座席に余裕がある場合には、掲示等でお知らせします。

5 交 通

次頁の「会場への交通案内」をご参照ください。

6 託 児 所

大会2日目と3日目に設置いたします。託児所をご予約された方は、総合受付でその旨申し出てください。

7 呼び出し

大会会場において放送による呼び出しはいたしません。総合受付の掲示版をご利用ください。

8 喫 煙

キャンパス内は全て禁煙です。皆様方のご理解とご協力をお願い致します。

9 宿泊等の申し込み

第65回日本栄養・食糧学会大会ホームページ上 <http://eishok65.umin.jp/index.html> の宿泊案内をご覧ください。

10 連絡先

第65回日本栄養・食糧学会大会事務局
お茶の水女子大学 生涯環境教育研究センター 近藤研究室
〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1 総合研究棟309
TEL：03-5978-5810 FAX：03-5978-2694
E-mail：eishoku65@cc.ocha.ac.jp
（担当）岸本良美、才田恵美、谷真理子

(P6)

座長・演者へのご案内

座長・演者の先生方へ

1. 座長の先生方へ

① 特別講演・教育講演・招待講演・シンポジウムの座長の先生は、開始30分前までに総合受付「座長・演者受付」にお越しください。控室でお打ち合わせ後、各会場へご案内致します。開始10分前には「次座長席」にご着席下さい。進行につきましては、時間厳守でお願い致します。
② 一般演題の座長の先生方は、開始30分前までに総合受付の「座長・演者受付」にお越しください。開始10分前には「次座長席」にご着席下さい。進行につきましては、時間厳守でお願い致します。

2. 演者の先生方へ

① 特別講演・教育講演・招待講演・シンポジウムの演者の先生は、開始60分前までに、総合受付「座長・演者受付」にお越しください。PCデータ受付（大学本館128）と控室へご案内いたします。控室でお打ち合わせ後、各会場へご案内致します。
開始10分前には「次演者席」にご着席下さい。進行につきましては、時間厳守でお願い致します。
② 本年度の一般演題発表は、すべてOHC（書画カメラ）を使用します。
一般演題の演者の先生は、発表時刻の30分前までに、会場前にて受付を行って下さい。
原稿取替えのための補助者を発表者ご自身で確保してください。やむを得ず補助者を確保できない場合は、会場スタッフまで申し出ください。
③ 講演時間・討議時間
発表は時間厳守でお願い致します。
・特別講演・教育講演・招待講演の講演時間・討議時間は別途ご案内の通りです。
・シンポジウムの講演時間・討議時間は、座長の先生の指示に従ってください。
・一般演題の講演時間は、12分（発表9分、質疑応答3分）です。
④ パソコンの試写および映写
パソコンの試写、データのお預かりは、PCデータ受付で行います。
発表の40分前までに演者自身が試写とデータ提出を終えるようお願い致します。
データは事前に正しく映写ができるか必ず確認してください。発表者の責任による不具合については、大会実行委員会では一切責任を負いません。会場にて、再生不能な場合は発表者の自己責任として演題取り消しをお願い致します。
⑤ PCデータ受付およびプレゼンテーション
(1)一般演題以外の講演は、すべてパソコンでの発表となります。
・Windows の場合
・発表データは、PowerPoint2003または、PowerPoint2007で保存してください。
・発表データをCD-RまたはUSBメモリに保存したものをお持ちください。（CD-RWは不可）
その際、USBメモリはウイルスに感染していないことを確認したうえでご持参ください。
・データ容量が500MBを超える場合にはご自身のパソコンをご持参ください。
・保存データはご自身のパソコンでも文字化けがなく、データを読み込める事を事前に確認してください。
・データのファイル名は「演者名〇〇」としてください。（例：お茶花子等）

(P8)

前付け事例（2）

会長挨拶

第31回日本歯内療法学会学術大会 大会会長挨拶

ごあいさつ

大会会長 中久木 一乗

多くの皆様に参加申込みを頂き有難うございます。皆様のご期待にお応えたく、私たちは一生懸命に準備させて頂きました。どうか皆で楽しく学び合いたいと思います。学術大会に大勢の先生方に参加頂くことは、大会を盛り上げ、広く勉学の実を挙げ、ひいては国民の生活の質の向上に、大いに価値があることと思います。

歯内療法・歯内治療をご承知のように、歯科的健康面では保健・予防の次に大切な、歯周治療と一体になって歯を守る「歯科治療の中心・本質」の治療学です。歯周治療が歯の外壁部分の疾病を対象とするのに対し、歯内療法は歯の内部の疾病を対象とし、多くの場合は見難い部分の手さぐりの技能を求められる神秘的な治療の専門ともいえます。

残念なことに全国の歯科大学・歯学部において歯内療法の専門講座が減少しています。これには多くの複雑な原因がありますが、科学的根拠に基づいた歯内療法が、歯の長期保存維持を可能にする数多くの実例を私達が提示することで、今後、社会の理解も進むことでしょう。歯を失って口のリハビリ生活になりたい人はいない筈です。人生において自分の歯で話し、笑い、食べることの素晴らしさは国民の皆がよく知っていることです。

歯を残す歯内療法は自然を守り、地球を守る医療の一つといっても、過言で無いです。抜歯後の「口腔リハビリ処置」の如く、多くの資源と時間とエネルギーと忍耐を必要としません。歯内療法は、人と地球に優しいエコ治療であり、私達は、人類にとって将来とも好ましい医療を追求していることを誇りに思っています。

日本歯内療法学会(JEA)は30年の活動の歴史があり、日本で唯一の専門学会として、そして国際学会加盟学会として、誇りと責任があります。歯内療法を学ぶことは、歯科医師としての正道の一つであり、正しい道を行って、今後とも国民の健全な人生に寄与するというやりがいと希望に満ちた領域です。

第31回総会・学術大会は歯内療法専門医協会の中心になって、大学の先生方のお手伝いを頂きながら準備をさせて頂きましたが、慣れないことが多く、久木留廣明実行委員長、市村賢二プログラム委員長はじめ、多くの実行委員会委員の先生方には大変な苦勞をおかけしました。さらに、多くの歯科企業、一般企業の方々のご支援を頂いて、31回大会を開催することができました。関係各位に心より御礼申し上げます。

どうか1人でも多くの先生方が、委員の努力と企業の支援の賜物である、第31回JEA大会にご参加下さいますようお願い致します。

— 2 —

実行委員会

大会会長からの希望

①参加の皆様へ

1:31JEA大会は、会員及び会員外の先生方、研究成果をご紹介頂き、皆で新しい情報を得る機会としてご利用いただきます。従って、学会会場で発表される内容(考え方・機械器具・材料など)には、まだ研究中のことも含まれていることがあります。全てがJEAの推奨すること・ものというわけではありません。判断は先生方ですべてください。

2:会場は都心ですが、服装は必ずしもフォーマルである必要はありません。しかし、冷房下に座っている時間も長いこともありますので、その点に十分配慮下さい。また、リゾート地ではありませんので襟なしシャツや短パンはご遠慮下さい。

3:JEAは2002年に「タバコと無縁」宣言をしております。学会関連部所は全て禁煙です。また、他の場所で喫煙後に短時間内に学会場に再入場することは、周囲の人に Third hand smoke による健康危害を及ぼす恐れがありますのでご遠慮下さい。なお、千代田区内は全域で罰則付き路上禁煙地域です。

②発表者の方へ:

広い範囲の多くの情報をとらった結果、全てをお話いただく時間が足りないかも知れません。ご提言のすばらしさを十分にじっくりとお話し頂き、聴衆に大きな関心を持たせて、発表時間に余裕を持って終わり、質疑に時間を分けてくださることを希望します。そして細部については、メールなどお互いに情報交換をして頂ければ幸いです。

大会会長 : 中久木 一乗

副大会長 : 小嶋 壽

顧問 : 井上 昇・田中 貞二

プログラムチエスマン: 市村 賢二

実行委員長: 久木留廣明

副実行委員長: 後藤忠実留

総務委員長: 和泉 一清

登録委員長: 佐古 新

会計委員長: 小林 優

広報委員長: 上原 忍

会場設営委員長: 中島 修

展示担当委員長: 田中 弘嗣

アンケート委員長: 岡部 俊一

懇親会委員長: 藤井 万弘

ウォーキング担当: 関口武三郎

実行委員

天野 晃・金丸 順策・宇戸 幸長・松島 正和

山口 明平・吉松 宏泰・小坂 俊彦・金沢 祐史

平井 順・池田 康之・佐々木高憲・乾 はな子

古谷由美子・林 正規・木ノ本嘉史・杉田 和実

山田 國品・吉永 仁・香根 津津・佐藤 暢也

小穴 実・鹿野 豊・前崎 洋子・岸本 英之

高橋さゆり・小黒 一郎・鹿野 敏和・徳本 恵造

金平 恵介・黒木 健治・那須 恒彦・佐藤 徹

柿沼 秀明・堀之内孝行・広瀬 和人・黒田 健司

小林 実・松永 健嗣・森田 良二・伊ヶ崎 賢

森 慎吾・森 麻衣・三木 隆寛・服部 操

竹島 明道・松本 賢一・佐藤 太吾・成島 順子

佐藤真奈美・内田 淳一・佐々木家子・清水 潤

笛本 貴

— 3 —

会場アクセス図

会場へのアクセス



最寄りの交通機関

都営三田線 日比谷駅より徒歩2分

千代田線 二重橋前駅より徒歩2分

日比谷線 日比谷駅より徒歩8分

有楽町線 有楽町駅より徒歩3分

以上の駅からは B7 出口が便利です。

丸ノ内線 東京駅より徒歩10分

JR 有楽町駅より徒歩5分

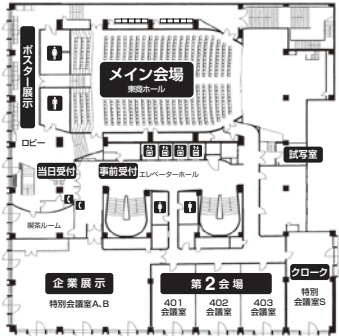
JR 東京駅 丸の内南口より徒歩10分

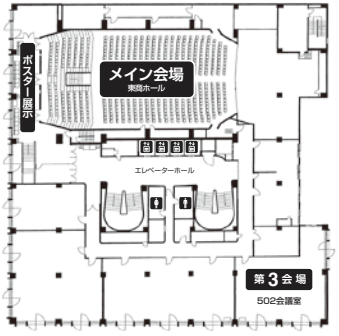
JR 京東線 東京駅より徒歩5分

— 4 —

会場フロア図

会場案内図





— 5 —

タイムテーブル（1 日目）

大会タイムテーブル					
平成22年 7月24日(土)					
メイン会場 東商ホール	第2会場 401～403 会議室	第3会場 502 会議室	ポスター会場 ロビー	展示会場 特別会議室A・B	
8:00	8:15～9:15 各種委員会				
9:00～ 9:15～ 9:30～	開 場 開 会 式		9:00～ 9:30～	ポスター準備 ポスター準備	
9:30～11:30	一般口演 O-01～10 発表8分 質疑8分 10分	9:30～11:00 特別企画Ⅰ 若い先生方へ 診断を中心に 座長 宇井 和彦	9:30～17:40	ポ ス タ ー 展 示	企 業 展 示
11:30～13:00	特別講演Ⅰ A new Methodology for Obturation of the Root Canal 講師 Dr. Renato de Túrodo Leonardo (ウルトラデンタル社勤務) 座長 中村 洋	11:00～11:30 企業協賛企画 こんな理由でこのNI-Tiフ ィルを求めた 南デンツプライ三金 南モリタ・南コシタ 南日本歯機・南武久田歯機 高行 佐藤 暢也	11:00～13:00 関東甲信越経支部会共催企画 臨床口頭発表 C-01～10		
13:00～14:00	ランチョンセミナー1 「破折歯の保存と予防」 サンメディカル協賛 講師 渡辺 信夫 座長 西村 清	13:00～14:20 理 事 会			
14:30～16:00	特別講演Ⅱ Physical and biological properties of All Plus epoxy resin sealer 講師 Dr. Thomas Schwarze (ファンデム社勤務) 座長 林 善彦	14:30～15:30 関東甲信越経支部会共催企画 臨床口頭発表 C-11～16	14:30～ ポスター 発表 (質疑番号)		
16:10～17:40	特別講演Ⅲ New root filling materials to replace gutta-percha. 講師 Dr. Martin Trope (ヘルニヒ社勤務) 座長 須田 英明				
18:00～	懇 親 会 8階 東商スカイルーム				

タイムテーブル（2 日目）

早朝皇居(外周)ウォーキング					
6:15 東商ビル 皇居側玄関前集合 6:30 スタート					
メイン会場 東商ホール	第2会場 401～403 会議室	第3会場 502 会議室	ポスター会場 ロビー	展示会場 特別会議室A・B	
8:00～	8:10～8:50 認定審議会(401) 口頭試問(403)	8:10～8:50 各種委員会			
9:00～10:00	総 会	9:30～ テーブルクリニック準備	9:00～ 15:00	9:00～ 15:00	
10:00～12:00	特別企画Ⅱ より安全な 歯内療法のために 講師 田口 正博 柴原 英見 下川 公一 座長 中久本 一孝	10:00～12:00 テーブルクリニック T-01～12	10:00～12:00 テーブルクリニック T-13～18	10:00～ ポスター 発表 (質疑番号)	
12:00～13:30	記念品 抽選	12:00～13:00 ランチョンセミナー2 「破折歯の保存と予防」 「ファイバーボンド」 サンメディカル協賛 講師 渡辺 信夫 座長 古閑 紀一	12:00～13:00 各賞選考委員会	ポ ス タ ー 展 示	企 業 展 示
13:30～16:00	シンポジウム 健康・機能を回復する 歯内療法 講師 押村 晃 佐藤 貴浩 須田 修 野村 山一郎 座長 赤峰 昭文			ポ ス タ ー 展 示	展 示 撤 去
16:00～16:10	授賞式				
16:00～	閉会式				

参加者へのご案内

参加者へのご案内	
■ 学術大会に参加される皆様へ	
1. 総合受付：東京商工会議所4階エレベーターホール	
・受付は、7月24日(土)午前9時、25日(日)午前8時30分から開始いたします。	
・参加費：会 員 27,000円 非 会 員 30,000円 大学院・研修医 15,000円	
大学院・研修医での事前登録をいただいた方には、受付時ご本人確認を行いますので、学生証及び職員証(ともに写真付き)などをお持ちください。	
・当日受付にて参加証(家顔取証)をお渡しします。	
・参加証に所属、名前を記入しカードケースに入れてください。	
・会場ではネームカードを必ずお付けください。	
・ランチョンセミナーへ参加をご希望の方は、受付時に昼食引換券の配布を行います。 数に限りがございますので、先着順とさせていただきます。なお、講演のみの参加も可能です。	
2. 新入会費、年会費の納入	
・新入会、年会費をお支払いの方は、総合受付にて所定の手続きを行ってください。	
■ 発表される方へ	
・発表者、共同研究者共に会員に限りませんので、未入会の方は手続きを行ってください。入会されない場合には、名前の掲載をとり下してください	
・プレゼンテーションは液晶プロジェクターを用いた単写とさせていただきます。	
・OS(オペレーションソフト)の規格に対応しきれない場合がございますので、発表者ご自身がPC(パソコン)をご準備下さい。発表の1時間前までにスライド受付にて試写を行ってください。	
・PC(パソコン)操作は原則として発表者ご自身で行っていただきます。	
・スクリーンは1面です。	
・PC(パソコン)のトラブルに備えて、必ずバックアップデータをご自身でお持ち下さい。	
・バックアップデータを記録媒体(USBメモリスティックかCD-R)にて持ち込みされる方は以下の条件で作製したものに限りです。 Microsoft Office Power Point 2003	
・パソコンのトラブルに備えて、当方でご用意するソフトのバージョンは以下の通りです。 OS：Windows XP ソフト：Microsoft Office Power Point 2003	
・動画やサウンドを使用する場合は、その旨をPC受付時にお知らせ下さい	
・発表データ(記録媒体)の試写は、発表時刻30分前に指定の場所にお持ちください。	
・受付へのバックアップデータ提出時には、演台番号、演台氏名を明示の上、受領証をお受け取り下さい。	
・発表後には速やかに受領証をご持参の上、各自の発表データ(記録媒体)をお受け取り下さい。	
■ ポスター発表の皆様へ	
ポスター発表：ポスター会場(4階、5階ロビー)	
・ポスターセッションの発表をされる先生方は、参加(受付)登録後に発表時間を確認してください。	
・横90cm×縦210cmのパネルを準備します。	
・パネルに演台番号を記載いたしますので、ご自身のポスターを貼り付けてください。	

座長・演者へのご案内

・ポスターの掲示は24日(土)登録受付を済ませ、午前9時から行ってください。	
・掲示の際に必要な両面テープまたはセロハンテープは各自ご用意ください。(黒紙、押しピン等は使ってもまませんのでご注意ください)	
・ポスター発表および討論時間は、 偶数番号は24日(土)14時30分～15時30分、 奇数番号は25日(日)10時～11時です。	
・ポスターは25日(日)15時30分までに撤去してください。	
■ テーブルクリニック発表の皆様へ	
テーブルクリニック：第2会場(401～403会議室)・第3会場(502会議室)	
・テーブルクリニックで発表をされる先生方は、会場・発表時間を確認してください。	
・演題番号は各テーブルに貼り付けていますのでご確認の上、準備してください。	
・演題番号の横に演題名を各自ご用意ください。	
・本大会ではスライドオーディオビジュアルの用意はいたしません	
・発表に必要なPC、液晶プロジェクターなどは各自ご用意ください。	
・コンセントは各テーブルごとに2口用意しております(コンセント追加はご自身で準備下さい)。	
・時間内に30分の発表を2回行っていただきます	
■ 一般口演・臨床口頭演者の皆様へ	
・ご自身の発表の1題目の演題が始まりましたら、次演者席にお着き下さい。口演時間は8分(質疑応答は2分)とします。座長の指示のもと時間を厳守してください。	
■ 座長の先生方へ	
・担当セッションの開始5分前までに次座長席におつき下さい。	
■ その他	
・総会は25日(日)の9時～10時 東京商工会議所4階 東商ホールにて行います。	
・企業展示は、24日(土)、9時30分～17時30分、25日(日)、9時～15時30分まで展示会場(4階特別会議室A・B)にて行います。	
・懇親会は7月24日(土)午後6時00分より東京商工会議所ビル8階の東商スカイルームにて行います。会員の皆様の親睦のためにどうぞご参加ください。当日受付もいたしますので、参加会費10,000円を受付にてお支払い下さい。	
・会場に一時荷物預かり所を設けてありますが、貴重品などは必ずご自身でお持ちください。なお、万一の紛失・破損があった場合は、責任は負えませんのであらかじめご了承ください。	
日本歯科医師会会員の皆様へ	
日本歯内療法学会学術大会は、日本歯科医師会生涯研修事業として認定されております。ICカードを必ずご持参下さい	
・日歯生涯研修事業では、配布されたICカードをカードリーダーにタッチするだけで簡単に単位登録ができます。大会参加の際にはICカードを必ずお持ち下さい。 なお、ICカードをお忘れになった先生は、自分で単位登録しなければなりません	
※カードリーダーにて登録いたします。「特別研修」として、となります。特別研修としてでない登録には抄録集記載の研修コードをパソコン、またはプッシュボタンにてご自身で登録なさっていただく必要があります。	

前付け事例（3）

会長挨拶

第19回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会
開催のご挨拶

第19回 日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会
会 長 溝 上 祐 子
社団法人日本看護協会 看護研修学校



わが国に認定看護師制度が導入され、1997年に36名の創傷・オストミー・失禁(WOC)看護認定看護師(現:皮膚・排泄ケア認定看護師)が誕生し、12年を過ぎた現在は1,129名に達しました。この看護領域の発展は1980年代に海外でETナースの資格を取得した数名の専門ナース達が高度なストーマケア技術を啓蒙したことから始まりました。

資格を有する看護師の職能団体としての日本ET/WOC協会は多くの同志を得ながら、創傷・オストミー・失禁ケアの発展に寄与してまいりました。しかし、その成果のほとんどは創傷や排泄障害を専門とする研究者や臨床医等とのコラボレーションなしには決して得ることができなかったでしょう。そして、2009年5月、日本ET/WOC協会は発展的解消をとげ、広く大学人や研究者、医師などの会員を加えて、日本創傷・オストミー・失禁管理学会を設立いたしました。それはごく自然な流れであったと感じております。

日本創傷・オストミー・失禁管理学会では、創傷治療の基本はもちろん、急性創傷(熱傷、外傷など)や慢性創傷(褥瘡、下脚潰瘍、足潰瘍、その他感染創など)およびストーマ、失禁などの排泄障害に関連した最新のケア、管理学を研究、討議することになります。

このたび私はこの節目となる記念すべき学会としての学術集会の会長をお引き受けすることになりました。その任の重さに押しつぶされそうになりながらも感動と緊張で身の引き締まる思いです。2日間にわたるプログラムは記念講演として医師であり、多くのベストセラーを世の中に出された渡辺淳一先生をお迎えし、純感性について語っていただきます。教育講演はスキンの指標やインテグロフェッショナルなどの新しいトピックスを企画いたしました。その他小児排泄障害の最新療育に関するパネルディスカッション、ストーマ周囲皮膚障害スケールのコンセンサスシンポジウム、失禁に関するシンポジウム、第一線で活躍される医師の創傷管理の実践など興味深い内容で構成いたしました。ランチョンセミナーやアフタヌーンセミナーなどは関係団体のご協力を受け、新しい情報が多く盛り込まれております。また、困難症例検討や基礎研究を含めた演題は108題もエントリーいただき、多くの会員の日々の成果が生きていくと伝わってくることでしょう。

この学会を通して、創傷・オストミー・失禁管理の発展、そして看護実践の専門性の明確化に貢献できればと願っております。また、会員の皆様の交流がネットワークづくりに広がり、この領域の更なる進化を遂げようとする学術内容に大きな学びと感動が得られる機会となりますことを期待しています。

開催概要

第19回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会
テーマ:新しい学際的な風を起こす学会への変革

主 催: 日本創傷・オストミー・失禁管理学会
理事長: 真田 弘美(東京大学大学院医学系研究科健康科学、看護学専攻 老年看護学/創傷看護学分野)
第19回学術集会会長: 溝上 祐子(社団法人日本看護協会 看護研修学校)

目 的: 創傷、ストーマ、失禁などの管理に関する専門領域の教育、研究、実践および医療の連携をはかり、専門知識の向上、普及に貢献し、もって社会に貢献すること

日 時: 2010年5月8日(土) 12:30 受付開始及び開場
13:30 開会
5月9日(日) 8:00 受付開始及び開場
8:30 プログラム開始
17:50 閉会

会 場: 砂防会館(シェーンパッハ・サポー)
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-5 TEL: 03-3261-8386
都市センターホテル
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-1 TEL: 03-3265-8211

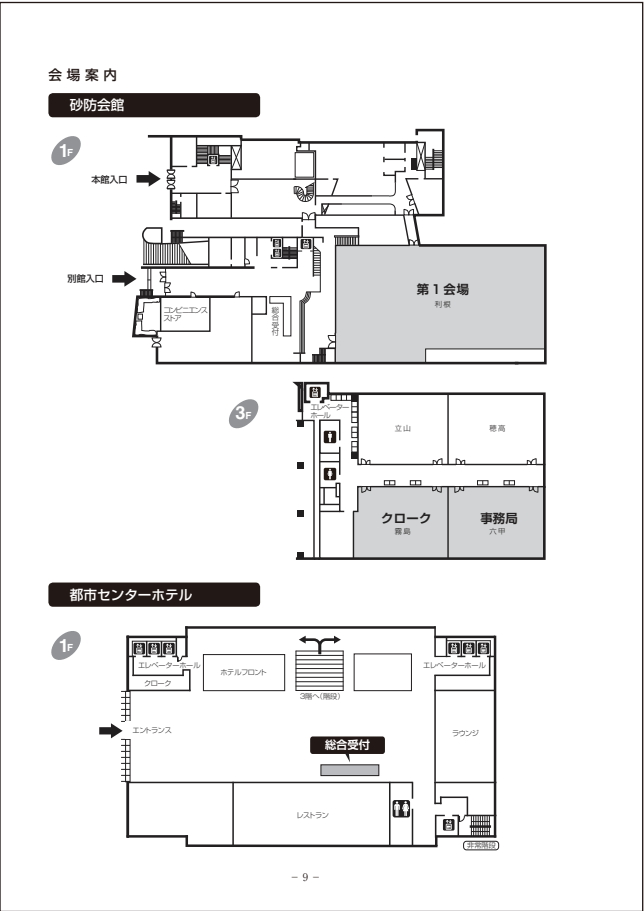
参加費: 日本創傷・オストミー・失禁管理学会 会 員 9,000円
非会員 10,000円
学 生 5,000円

問い合わせ先: 第19回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会 運営事務局
新コソバックス 〒106-0041 東京都港区新市台2-3-22 一乗寺ビル
TEL: 03-3589-4422 FAX: 03-3589-3974

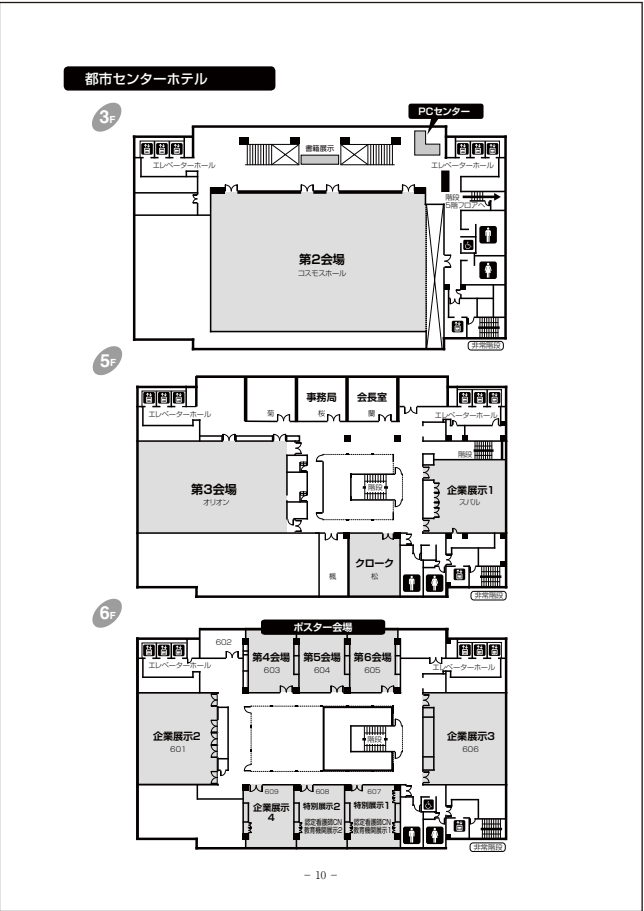
第19回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会

- 組織委員会
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 岩中 督 | 真田 弘美 | 須釜 淳子 | 館 正弘 |
| 田中 寿子 | 谷口 珠実 | 南 由起子 | 森口 隆彦 |
- プログラム委員
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 安藤 嘉子 | 石澤美保子 | 市岡 滋 | 稲田 浩美 |
| 継家千津子 | 祖父江正代 | 丹波 光子 | 寺師 浩人 |
| 仲上豪二郎 | 船橋 公彦 | 室岡 陽子 | 渡邊千登世 |
- (五十音順)

会場フロア図



会場フロア図



参加者へのご案内

参加者ならびに演者の方々へのご案内

I 参加される方へ

1. 参加受付は以下のスケジュールにて行います。
- 場 所：砂防会館 別館1F ロビー
都市センターホテル1F ロビー
- 時 間：5月8日（土）12：30～18：00
5月9日（日） 8：00～17：30
- 参加費：日本創傷・オストミー・失禁管理学会 会 員： 8,000円
非会員：10,000円
学 生： 5,000円
- ※必ずどちらか一方の会場で受付して下さい。参加証（ネームカード）にご記名の上、会場内では必ずお付け下さい。
- ※事前登録をされている方は当日の受付は不要です。事前送付の抄録集及び参加証をご持参の上、参加証（ネームカード）は会場内で必ずお付け下さい。
- ※学生の方は学生証を受付にご提示下さい。
2. 日本創傷・オストミー・失禁管理学会会員の方は当日抄録集をご持参下さい。
抄録集は別途有償（2,000円）にて販売致します。
3. 会場内での飲食はランチョンセミナー、アフタヌーンセミナーを除き、原則禁止とさせていただきます。また、ドリンクコーナーを企業展示会場（都市センターホテル6F ロビー）に用意致しますのでご利用下さい。
4. 企業展示会・認定看護師（CN）教育機関展示
都市センターホテル5F「スバル」、6F「601」「606～609」にて下記の日時で開催いたします。是非お立ち寄り下さい。
- 時 間：5月9日（日）9：00～18：00
5. クローク
場 所：砂防会館：別館3F「霧島」
都市センターホテル：5F「松」
- 時 間：5月8日（土）12：30～19：00
5月9日（日） 8：00～18：30
6. 会場内では携帯電話・PHS をマナーモードにするようお願い致します。また、講演及び発表（口演・ポスター）の録音や撮影機器のご使用はご遠慮下さい。
7. 駐車場：学会専用の駐車場はございません。公共交通機関をご利用下さい。
8. 原則として会場内の呼び出しはいたしません。各総合受付横に設置予定の「参加者連絡版」をご利用下さい。

演者へのご案内

II 発表される方へ

【口演発表】

1. 発表形式

- PC を使用したプレゼンテーションに限りです。
発表者ご自身で演台に設置されているマウス、キーボードを操作して下さい。

2. 発表・討論時間について

- 一般演題の発表時間は5分、討論3分です。
- 発表時間終了1分前にお手元のランプが黄色に、発表時間終了時に赤色に変わることにより時間をお知らせ致します。時間厳守をお願い致します。

3. PC 受付

発表の30分前までに、PC 受付に PC 本体、CD-ROM または USB フラッシュメモリーをお持ちになり、受付と動作確認を行って下さい。動作確認後、PC・メディアは返却致します。PC 本体は、口演10分前までに発表会場内のオペレーター席までお持ち下さい。

PC 受付 都市センターホテル（第2、3会場）：3F ロビー

■ PC をお持込になる場合

- コネクターの形状は、D-sub15 ピン（通常のモニター端子）です。外付けのコネクターを必要とする場合は必ずご自身でお持ち下さい。
- AC アダプターは必ずご用意下さい。
- 発表中にスクリーンセーバーや省電力機能で電源が切れないよう設定をして下さい。
- 電源のオプションを「常にオン」もしくは「プレゼンテーション」にしてください。
- スリープからの復帰時、起動時のパスワードは解除しておいて下さい。
- 音声の利用はできません。
- PC と共に、バックアップ用のデータ（USB メモリ、CD-R）をお持ち下さい。

■データ持込（USB フラッシュメモリー、CD-ROM）の場合

- お持ち頂けるメディアは USB フラッシュメモリー、CD-ROM のみです。
- 当日会場に設置される機材のスペックは下記の通りです。
- OS：Windows XP
- プレゼンテーションツール：Microsoft Power Point 2003/2007
上記条件で作成したデータをお持ち下さい。
- 使用フォントは特殊なものではなく、Windows 標準搭載のものをご使用下さい。
日本語：MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝など
英 語：Century, Century Gothic, Times New Roman など
- Windows Vista、Windows7 及び Macintosh で発表される場合は、必ずご自身の PC をご持参下さい。
- 動画を使用する場合にも、ご自身の PC をご持参下さい。
- 保存時のデータファイル名は「発表番号・演者名.ppt」として下さい。
- PC 受付にてコピーしたデータは発表終了後、主催者側が責任をもって消去致します。
お預かりした PC は、発表終了後に発表会場のオペレーター席にてご返却致します。

【ポスター発表】

1. 受付・掲示について
特に受付の必要はございません。所定の時間までに貼付、発表、撤去を行ってください。
ポスター掲示サイズは縦180cm×横90cm（図参照）です。パネルの規格に従って、演題名、演者名及び所属の表記をご用意下さい。
演題番号（20cm×20cm）は事務局にて準備致します。
2. 発表・討論時間について
発表時間：5月9日（日）13：00～14：50 / 16：00～18：00
※発表5分、討論3分です。発表時間の10分前までにご自身のポスター付近で待機して下さい。
3. 貼付・撤去
貼付日時：5月9日（日） 8：00～09：00
撤去日時：5月9日（日） 18：00～18：30
※貼付のみの両面は会場に用意致します。粘着テープ等の使用はご遠慮下さい。
※18：30 までに撤去していただけない場合は、事務局にて処分させていただきますのでご了承下さい。



III 司会・座長の方へ

1. 口演司会、座長の方はセッション開始予定時刻の10分前までに受付をお済ませの上、次座長席にお着き下さい。
2. ポスター座長は、セッション開始20分前に会場前の座長受付にお立ち寄りの上、開始10分前には担当ポスターパネル前にてお待ち下さい。
3. 時間厳守にて進行をお願い致します。

IV 討論・質問・発言

司会者、座長の指示に従い、所属、氏名を述べてから発言して下さい。スライドの使用は認めません。

V イブニングセミナー・ランチョンセミナー・アフタヌーンセミナー整理券配布について

1. 事前登録された方は発行された整理券に記載のセミナーにご参加下さい。
2. 整理券をお持ちでもセミナー開始までにご参加いただけない場合には、参加辞退されたものとみなしますのでご了承下さい。
3. 当日座席に余裕があった場合のみ、各セミナー開始30分前より各会場前にて整理券を配布致します。整理券はなくなり次第終了となりますので、ご了承下さい。

VI 日本創傷・オストミー・失禁管理学会への新規入会

学術集会当日に非会員で入会を希望する方は、都市センターホテル1F 総合受付にて手続きを行って下さい。

<日本創傷・オストミー・失禁管理学会事務局>

〒169-0072 東京都新宿区大久保2丁目4番地12号 新宿ラムダックスビル10階
株式会社 学会事務局内
TEL：03-5291-6231 FAX：03-5291-2176
e-mail：etwoc@shunkosha.com URL：http://www.etwoc.org/index.html